



附中だより

2019年4月6日

第1号

宮城教育大学附属中学校

〒980-0011 仙台市青葉区上杉6丁目4番1号 電話 022-234-0347 FAX022-234-0301 <https://fu-cyuu.miyakyo-u.ac.jp/>

新学期が始まりました。

一般の学校より一足早く、新学期が始まりました。多くの生徒が、それぞれの期待を胸に登校してきたことと思います。5日（金）8時の学級発表では、いたるところでたくさんの生徒からの歓声が聞こえました。9時からの新任教員披露式では、着任した10名の先生方からの挨拶がありました。その後の始業式では、遠藤校長からは「生徒たちに期待する2つのこと」ということで次のような話がありました。

「1つ目は、新しい先生方をお迎えて、本日より新年度が始まりました。皆さんは、それぞれ進級し、今日から学校内における立場が変わったことを再確認してください。明日は、新入生157名が入学し、いよいよ来週から全校生徒がそろそろこととなります。つい半月ほど前まで、皆さんも先輩方の姿を見てきたと思いますが、いよいよ自分たちがそれを受け継ぎ、後輩たちの手本となる番です。たくさんの目が皆さんを見つめていることを忘れないでください。他者が自分をどう見ているのかという視点をもつことは、大人になっていく上でとても大切なことです。2つ目は、今年度の目標をしっかりと定めてください。親や先生に言われて、ふだんの学習もサークル活動も学校行事も、なんとなく、あるいは仕方なく続けてきたという人はいないでしょうか。ぜひ自らの意志で主体的に活動を行ないましょう。前向きな気持ちで事に臨めば、きっとすばらしい出会いに恵まれることもあるでしょう。2年生のみなさんは、中堅の学年として自分を磨き、充実させる時です。3年生を助けることはもちろんですが、中学校生活に不慣れな1年生にも温かな手を差し伸べてください。附中の今年度1年間の成果を左右する鍵を握るのは、2年生かもしれません。3年生のみなさんは、最上級生として、学校行事や生徒会活動、クラブ活動などの中心として積極的に取り組んでください。後輩たちは、皆さんの頑張る姿を手本として中学校生活を送ることになります。また、進路の決定という大きな目標を成し遂げなければなりません。目標に向かって、悔いのないよう精一杯努力してください。」

生徒代表の話を紹介します。

3年生代表 本田さん

私たちが3年生に進級し、附属中学校を背負って立つ立場となりました。今年は、サークルや委員会活動などで後輩をリードするとともに、最後の附中三大行事や残りの中学校生活を存分に楽しめる1年にしたいです。

そんな3年生を目指すには、学年全員で取り組むことが大切だと思います。昨年、1年間で自分から学年やクラスで呼び掛けをする人が増えました。しかし、休み時間の過ごし方や整列時の私語など、課題はまだあります。課題を解決するには、学年全員が自分のこととして捉え、行動することが大切だと思います。学年の一人一人が、学校を引っ張っていき、リーダーであるという自覚を持って生活していきたいです。後輩を引っ張っていきるのは大変なことですが、一人が少しの勇気を出して声を上げ、それを波紋のように広げ、良い学年を作っていきたいです。

どの行事にも「最後」の言葉が付き、一つ一つに寄せる思いは、今まで以上に濃いものになります。学年・学級で団結し、今までの先輩方を超えられる行事を作っていきたいです。また、サークル活動ができる時間も数ヶ月となります。今まで支えてくれた家族や先生方、チームのみんなに、2年間の成長ぶりを見せられるよう、練習に励みたいと思います。

私たちに残された、中学校生活最後の1年、156名で過ごす最後の時間を、これからの人生の中で、決して忘れられない、熱い1年にしたいと思います。

2年生代表 嗟峨井さん

昨年度1年間、私たちは新入生として新しい仲間、先輩方、先生方と共に切磋琢磨し合って過ごしました。私自身も、この1年で大きな学びと経験を得ました。

後期学年委員として活動したことは、私の中で大きなものとなりました。日々の声掛けから整列指導、朝会の運営や話し合いなどを通して、「どうしたらより良い学年、学級になるのか？」という意識を常にもつようになりました。餅つき大会では、2週間という短い時間でカルタ・ダンス・合唱と、数多くの活動に取り組みました。盛り上がるような工夫や保護者の方々に感謝の気持ちを伝えられるものにするのは、とても厳しいことでしたが、学年で一つ一つ

の準備や練習を大切にして、成功させることができました。学年委員の仕事は、簡単なものではなく、多くの障害にぶつかって悩むこともありました。それがあったからこそ、この経験を生かして乗り越えていけると思います。

新しい1年生が、明日入学してきます。その新入生の先輩になります。今年度後半には、学校を引っ張っていく立場にもなります。そんな私たちが、常に意識しなければならないことは二つあります。一つ目は附中の2年生として当たり前前の姿を示すことです。当たり前という基礎がしっかりしていないと、その上のレベルには到達しないと思います。より良い学校を目指していくには、自分たちが良い姿をつくる必要があると考えるからです。二つ目は、他の人が自分や皆のためにしてくれたことに感謝の思いを持てる人になりたいと思います。

3年生の姿を手本としながら、1年生の先輩になる中堅学年の2年生。これまでの経験を糧に、この1年で更に成長できるように、一つ一つのことに精一杯取り組みたいです。

生徒の活躍の記録

3年 阿部さん 「こだま」生活文入選

平成31年度宮城教育大学附属中学校 教職員一覧

	職名	氏名	主な分掌	サークル
	校長	遠藤 仁		
	副校長	橋本 牧		
	教頭	米川 聡	学内教頭 3年数学 PTA事務長	ソフトテニス
	主幹教諭	伊東 真也	学内主幹教諭 2年社会	バスケット
	養護教諭	中村 仁美	保健主事 特別支援教育コーディネーター	
	教諭	富川 洋子	特別支援 あしすとルーム担当	
1 学年	教諭	浅水 智也	1学年主任 全学年技術	水泳
	教諭	八木 俊樹	1年1組担任 1年社会	バスケット
	教諭	今野 百恵	1年2組担任 1年国語	美術
	教諭	安倍 啓太	1年3組担任 1年英語	バレー
	教諭	千葉 卓	1年4組担任 1年理科 防災主任	野球
	教諭	石崎 洋一	1学年副主任 1年数学 教育実習主任	バドミントン
	非常勤講師	佐久間昭子	1学年副担任 全学年家庭	
	非常勤講師	高橋 昌夫	1学年副担任 特別支援	
2 学年	教諭	菅原芽衣子	2学年主任 全学年保体 特別支援教育コーディネーター	バレー
	教諭	菅原 和朗	2年1組担任 2年国語	剣道
	教諭	加藤 優宜	2年2組担任 2年数学	水泳
	教諭	板橋 薫	2年3組担任 全学年音楽	吹奏楽
	教諭	海野 康太	2年4組担任 2年英語	柔道
	教諭	西川 洋平	2学年副主任 2年理科 研究主任	科学
	非常勤講師	吉田 文香	2学年副担任 全学年保体	
	非常勤講師	杉本 千夏	2学年副担任 特別支援	
3 学年	教諭	岩館 由美	3学年主任 3年理科	陸上
	教諭	大場 裕也	3年1組担任 3年国語	サッカー
	教諭	岡崎 太郎	3年2組担任 全学年保体	野球
	教諭	末永 麗	3年3組担任 3年英語	バドミントン
	教諭	佐藤 直人	3年4組担任 全学年美術	陸上
	教諭	守 康幸	3学年副主任 3年社会 生徒指導主事 進路指導主事	ソフトテニス
	非常勤講師	伊東 克浩	3学年副担任 数学(1・3年)	
	非常勤講師	西郡 利一	3学年副担任 社会(2・3学年)	
	非常勤講師	小野寺 彩	3学年副担任 特別支援 3年所属	(吹奏楽)
	教諭	江刺 美和	教職大学院	
	非常勤講師	津川えりか	書写	
	非常勤講師	檜森エリザ	英語科ALT	
	非常勤講師	平山 遥香	養護	
	臨時用務員	藤原 正道	用務	
	PTA	大山真智子	PTA事務	